

平成 2 8 年大磯町議会

9 月定例会総括質疑（9 月 9 日）

質問議員	質問事項
<p>1 13 番 渡辺 順子議員 (40 分) 9:05～9:45</p>	<p>中崎町長 2 期目のスタートとなった平成 27 年度決算審査にあたって次の事項について総括質疑を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業は総合計画に基づき総計予算主義の原則で執行したか。 2. 歳入に関しては、町税、滞納徴収の実績、不能欠損についての取り組み。歳出に関しては、不用額の妥当性、適切な予算の流用、毎年監査委員から指摘がある予備費の改善について伺う。 3. 中学校給食については、選択制を望む保護者からの要望は届かず、試行期間も置かず、年度途中に 3 年間契約で実施された。拙速の感があるがその目的と効果について。 4. 自転車駐輪場建設は、駅前全体構想の中で配置や規模などを決めるべきとの提案が多くあったが建設ありきで進められた。さらに建設費は事業の見直し、追加工事で当初の 3 億 8,200 万円を大きく上回り 5 億円近くなった。町民への説明責任を果たしたとは思えないがどのように総括するか。 5. 医療費削減を目的としたさまざまな「健康」事業の執行と効果の総括は。 6. 「子育てで選ばれるまちづくり」を目指し、教育委員会で行っていた子育て支援に関する業務を町民福祉部に移したが、業務は目的に沿って適正に執行され、効果を発揮できたか。 7. 地方創生で観光事業を重要課題としているが、27 年度の実績と効果の総括を伺う。
<p>2 15 番 柴崎 茂議員 (40 分) 9:45～10:25</p>	<p>監査委員の意見書によれば、「個々の歳出は、審査等を通じて、平成 27 年度も行政目的達成のために計画的かつ経済的に執行し、処理されたものと認められた。今後も引き続き、最小の経費で最大の効果を上げる行財政運営に取り組まれない。」とある。これが事実と言えるか。</p> <p>また、平成 27 年度を通じて町長自身から口にしてきた「交流人口の増加と定住人口の安定化」を目標にかかげているが、その為の町債増加を予算的に容認し、もしそのようにならなければ議会は同罪といえるが、全体としての歳出削減で将来負担をゼロとしないのはなぜか。</p>

<p>3 12番 鈴木 京子議員 (40分) 10:45~11:25</p>	<p>平成 27 年度決算の概要は、説明書の大磯町財政指標を見る限り、今までの推移とかなり異なると考える。26 年度決算の総括で、町長に財政運営について住民に誤解のないよう分かりやすく説明するよう求めたが、27 年度はそれ以上に説明が必要と思う。以下の点について答弁を求める。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 予算編成は「出を量りて入を制す」と言われるが、平成 27 年度予算編成における大磯町の考え方は。予算上の「出」に対し、執行はどうだったか。不用額は 26 年度比約 2 億 280 万円増の約 4 億 9,800 万円である。その要因も合わせ、説明を求める。 2. 財政指標に示されている金額の他に、基準財政需要額、基準財政収入額（総額と交付税対象額）留保財源の額を求める。また、留保財源分は義務的経費、政策的経費にどう振り分けられたと考えられるか。 3. 一般会計の規模が 26 年度比約 14 億円増え、実質収支額はおよそ 5 億 8,400 万円増で 2 億 5,000 万円増えたが、歳入歳出差引額は約 1,900 万円減った。この差はどこからくるのか。 4. 標準財政規模は平成 23 年から 26 年度は 66 億円台で推移しているが、27 年度は 68 億円に増えている。要因は何か。また、経常収支比率が下がり、財政構造の弾力性が増している。公債費比率も 4.4%と、23 年度の 10.2%と比べると半分以下になっているが、理由は何か。一方で将来負担比率は上がっている。リサイクルセンター建設のほかに要因はあるか。 5. 臨時財政対策債の起債額が調定額で 9,800 万円減り、4 億円となった。起債上限額は。交付税額は当初予算に約 1 億 2,600 万円増額補正し、最終的な調定額では 1 億 8,500 万円ほど増え、約 8 億 500 万円になった。要因をどう考えるか。また、普通地方交付税中、臨時財政対策債返済分の金額は。 6. 特別会計の繰り出し金が多いといつも話題になる。4 特別会計における繰り出し金の総額は 17 億 4,615 万円だが、法定繰り出し金の額を会計別に説明を求める。 7. 社会資本整備交付金は見込み額が充てられているようだが、教育施設の補助は文部科学省が公表している補助率より少ないと感じる。実際はどうだったのか。 8. 27 年度で国・県の交付、補助率など変更はあったか。また、一般財源化された等、見込みと違った事業はなかったか。
--	--

3 名 16 問

※時間は、事情により変更になる場合がありますのでご了承ください。